

# 2016.7.6 中学校における『学び合いの授業づくり』第2回公開授業・ 公開研究授業・研究協議会・講演会(佐藤学先生)

○公開授業の風景



○公開研究授業(3年3組 数学 授業者 山本 翔 先生)



共有の課題(グループ学習)



ジャンプの課題(グループ学習)

子どもたちの〈学び〉を見る





教員の学び合い(研究協議会)



教員の「学び」を見る



○教員相互の学び合い 次の3点についてグループで協議をし、それぞれ発表をしました。

- ①どこで学びが成立したか。
- ②どこで学びがつまづいたのか。
- ③どこに学びの可能性があったのか。

○佐藤先生の講演会 〈東和中学校の印象と課題と授業改革の課題〉

生徒は格段に落ち着いてきているし、明るくなっている。学び支え合う関係が育ちつつある。授業改革は今一歩である。授業が変われば、子どもたちは大きく育つ条件が準備されている。授業改革の課題として、

- ①つぶれる子どもを真っ先に支援する。
- ②グループ学習の導入は7分以内にする。
- ③グループ学習の教師の関わりは、見守ることとつなぐこと(決してしゃべらない)
- ④教師の声が大きい。しゃべりすぎ。(生徒たちが協同で探求すべきところは生徒にまかせる)
- ⑤〈話し合い〉〈教え合い〉にしない。〈聴き合い〉〈学び合い〉にする。